

管内(山形市・上市市・山辺町・中山町)の組合員の方々にお届けします



広報紙 JAやまがた 2023 / 1月号 発行 / 山形農業協同組合 〒990-8535 山形市旅籠町1-12-35 TEL.023-641-3121 FAX.023-631-4714 http://www.jayamagata.or.jp/



具たっぷりうどん

根菜をたくさん使ったうどんです。略称は「ブツド(具っど)」。温かいうどんを食べて、今年も良い(good)な年になりますように！



材料 (2人分)

- 長ネギ.....1/2 本
- 大根.....3cm 分
- 人参.....3cm 分
- しめじ.....1/3 株
- ゴボウ.....10cm 分
- 鶏モモ肉(皮なし).....1/2 枚
- 冷凍うどん.....2 玉
- だし汁.....500cc
- A しょうゆ.....50cc
- みりん.....小さじ2
- (七味唐辛子 お好みで)



①大根と人参は短冊切りにする。しめじは石づきを取って1本ずつほぐす。長ネギは厚さ1cmの斜め切りにする。ゴボウはさがぎに水にさらす。鶏肉は一口大に切る。



②鍋に、だし汁、大根、人参、しめじ、ゴボウを入れて火にかける。煮立ったら鶏肉を加え、アクを取りながら煮る。



③野菜類が柔らかくなったら、しょうゆとみりんを加えて味をととのえ、最後にネギを加える。



④別の鍋に湯を沸かし、冷凍うどんを解凍する。湯を切ってどんぶりに盛り、③をたっぷり盛る。(お好みで七味唐辛子をふる)



料理のワンポイントアドバイス

小松菜、玉ねぎ、豚肉、こんにゃくなど他の食材を加えても美味しくいただけます。今回はだし汁としょうゆでつゆを作りましたが、市販のめんつゆを使えばもっと簡単になります。



山形学院高校 ご紹介

山形学院高校調理科では、1月に入ると「総合テスト」という調理師免許取得に向けた最終試験が行われます。筆記試験7科目と実技試験3科目すべての合格を目指して、総復習と反復練習に力が入ります。

特集 新春対談 山形税務署 佐藤隆資 署長を迎えて

旬の料理 具たっぷりうどん



おいしさ直売所 公式LINE



山形農業協同組合
代表理事組合長
岡崎 輝明

あけましておめでとうございます。組合員並びに地域の皆様におかれましては、新年を穏やかにお過ごしのことと拝察し、心よりお慶び申し上げますとともに、常日頃より農協事業に対する格別のご理解とご協力を賜っておりますことに、あらためて感謝申し上げます。

昨年五月には、三年ぶりに山形テルサを会場に総代会を開催し、新役員が選任され、新たな体制でスタートを致しました。

さて、令和四年は引き続き新型コロナウイルス感染症対策から始まり、七月末には全国で一日二十万人を超える感染者が発症し、一部の金融機関につきましては、窓口業務を休止する事態となりました。

本県も十一月に初めて一日二千人を超える感染者が発症し、昨今の罹患者の増加は予想が出来ない状況で、予防対策は徹底したものの、事業継続に大きく影響しました。

六月の降雹では西部・南部地区を中心に大きな被害を受けたことに加え、サクランボにつきましては、収穫時期の気温が高く高温障害による被害があり、八月上旬には複数の線状降水帯が発生し、中央・北部地区を中心に大きな水害がありました。このように地球温暖化による、降雹、異常高温、大雨の頻度が多く、農業経営に及ぼす影響が少なくない状況です。そのような中、当JAにおいては昨年度の自然災害等における被害を算定し、今年度農業経営法人等支援積立金を勘案し、独自支援を行いました。

販売力強化につきましては、三年ぶりに山形市長とトップセールスを行い、市場関係者との意見交換や販売店への消費宣伝を行なったことを始め、一元販売体制による有利販売に努めるとともに、一昨年導入いたしました山形広域選果場の光センサーを活用し、付加価値販売の強化取組みを行いました。

直売・直販につきましては、おいしさ直売所の更なる充実を掲げ、生産者協議会の生産者の皆様と連携を図り、直販事業では、自治体と連携し「ふるさと納税」事業へ積極的に取り組んでまいりました。米穀につきましては、コロナ禍による需要の減少が続くなか、組合員皆様の生産調整へのご理解により、昨年より概算金が若干回復しました。また、大規模園芸団地につきましては、野菜ハウス団地・シャインマスカット団地・もも団地の造成が全て終了し、担い手・新規就農者の支援を

行ってまいりました。

ロシアのウクライナ侵攻の影響で、肥料価格や生産資材価格が高騰し、農家経済は大変厳しい状況となったため、JAグループ一丸となり、国および県・行政に強く支援要請を行ってまいりました。

令和五年度は第八次中期経営刷新計画実践の二年目となります。JAを取り巻く環境が急激に変化している状況において、より良い方向へ進めるよう、財務の健全化無くして組合員サービスは出来ないことを勘案しながら、「早期警戒制度」を見据えた三カ年の自己改革工程表の進捗をチェックしてまいります。

今年が卯年です。卯は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」。また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。今年、社会全体が飛躍する一年になることを期待すると同時に、「組合員の目線に立つ」ことを常に忘れず、役員員一丸となって持続可能な協同の成果を実現できるよう取り組んでまいります。今後とも多大なるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様ますますのご健勝をお祈り申し上げ、新年のごあいさつと致します。

令和五年 元旦

新年号恒例の「新春対談」。

今回は岡崎輝明代表理事組合長と山形税務署の佐藤隆資署長との対談です。

令和5年10月1日より開始される消費税のインボイス制度や

JAやまかたと山形税務署の関わりについて語っていただきました。



佐藤 隆資
山形県酒田市生まれ。
2020年7月よりいわき税務署長、2021年7月より国税庁仙台派遣監督評価官室長を経て、2022年7月より山形税務署長を務める。

新春対談
山形税務署 佐藤隆資署長を迎えて

岡崎 輝明
1953年生まれ。山形市南二番町で妻らと6人暮らし。
2013年代表理事専務、2019年5月代表理事組合長就任。
好きな言葉は「意思あるところに道は拓ける」



山形でこそ楽しめる贅沢

岡崎 佐藤署長は酒田のご出身で、山形税務署での勤務は40年ぶりだとお聞きしています。当時の思い出や、現在の山形の印象などをお聞かせください。

岡崎 本日は、ご多忙のところ新春対談をお引き受けいただき、ありがとうございます。どうぞよろしくお願います。

佐藤 令和5年の年頭に当たり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。JAやまがた並びに組合員の皆様方には、平素より税務行政全般に渡りまして、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

また、一昨年の納税表彰において、税務署長納税表彰を受彰された山形農協青色申告会の深瀬副会長におかれましては、青色申告会の活動を通じて納税道義の高揚にご尽力いただいたものであり、心から敬意を表しますとともに、改めてお祝い申し上げます。本日は、どうぞよろしくお願います。

佐藤 昭和56年、仙台国税局に採用され、最初の赴任先が山形税務署でした。当時は法人税担当でしたが、法人課税部門に新人が配属されたのが久しぶりというところで、大変可愛がっていただきました。

40年ぶりに山形税務署に勤務して感じたことは、以前と変わらず、美味しいお米の産地だということです。当時から新米の季節が訪れるのを当署の職員も楽しみにしていたと記憶しています。このほか、大玉のさくらんぼ「やまがた紅王」が開発されるなど、美味しい果物がたくさんあるという印象も持っています。

ところで、国税庁の任務の一つに「酒類業の健全な発達」があります。山形県は清酒とぶどう酒において、国税庁長官から県単位での地理的表示(GI)の指定を受けています。地域ブランドを守り、更なる技術と品質の向上を目指している酒類製造者のお酒を

飲むということは、日本有数の米どころであり、果物王国としても知られる山形県でこそ楽しめる贅沢であると思います。

e-Taxの普及拡大 組合員の申告をサポート

岡崎 赴任当初から上司・先輩に恵まれ、まさに佐藤署長の人柄とお察しします。

当JAは、山形税務署から所得税に限り臨時の税務書類の作成許可を受け、組合員の確定申告をサポートしてまいりました。平成23年分確定申告からは、税理士の協議派遣制度に移行してきた歴史があります。このほか、平成26年からの記帳義務を始め大きな税制改正のタイミングでは、組合員への周知・広報や研修会の開催方法などについて多くの場面でご指導・ご協力をいただき、あらためて感謝を申し上げます。

佐藤 貴組合には、組合員の皆様に対する税務関係の情報等についての周知・広報などにご協力いただいていることはもちろんのこと、税理士会との協議等の下、e-Taxを利用した申告の推進にご協力をいただいております。

りますが、今返事をもらっている企業はほぼ登録を済ませているようです。しかし、個人となるとほとんど進んでいないように感じます。実際の登録状況はいかがですか。

佐藤 令和4年11月末現在における適格請求書発行事業者の登録状況を申し上げますと、山形県内の登録件数は約13000件となっており、課税事業者の登録割合は51%となっています。東北地方の登録割合は50%という状況ですので、貴組合をはじめ、関係団体等の皆様のご尽力もあり、山形県の登録割合は東北地方のベースとほぼ同じ状況にあります。当署としましては、インボイス制度の円滑な実施に向けて、事業者の皆様へ制度の内容を正しく理解した上で、事業実態に応じた準備を進めていただけるよう、周知・広報や説明会開催に積極的に取り組んでまいりました。今後も制度開始までの限られた時間の中ではありますが、積極的な周知・広報を図ってまいりますので、制度の円滑な実施に向けて、引き続きご協力をお願いします。

岡崎 佐藤署長のおっしゃる通り、組合員の皆様へのサービス向上と迅速・正確な申告を目的にe-Taxによる電子申告の普及・拡大に取り組んでまいりました。当JAで受付を行った令和3年度分の所得税・消費税の確定申告約400件のうち97%が電子申告となっています。

佐藤 貴組合におかれましては、e-Taxの普及及び利用促進に努められ、税務行政の円滑な運営に多大な貢献をいただいております。平成27年には、感謝の意を表して感謝状を贈呈させていただきました。



広報活動については引き続き継続していきたいと考えています。ところで、これからインボイスの登録を行いたいという組合員に向けて、登録を行う上で気を付けなければならないことはありますか。

佐藤 適格請求書発行事業者の登録を受けた場合には、登録の効力が失われなくなり、消費税の申告が必要となります。登録を受けるかどうかは、各事業者の方々の任意となりますが、組合員の皆様には、インボイス制度について、よくご理解を深めていただきたいと思います。そして、令和5年10月からインボイスを交付するためには、原

に行われ、安心して相続手続・申告手続が進められているものと感じています。なお、令和元年10月から、相続税についてもe-Taxでの申告ができるようになっていきますので、是非、e-Taxでの申告をお願いします。

インボイス制度 理解を深めて早めの登録を

岡崎 令和4年度からは、インボイス担当職員を配置しており、山形税務署には、インボイス制度について度々相談に乗っていただいています。現在、当JAでは組合員や職員に対して説明会を開催するなど、インボイス制度の周知に努めています。複雑で面倒だという先入観もあり、なかなか浸透しないように感じています。当JAでは取引先を対象にインボイス制度の意向調査を行っています。途中経過ではあ

岡崎 平成25年からは、資産サポート部を創設し、事業継承・相続相談支援をメインに次世代税務相談の強化に努めています。その一環として、資産税に強い協理士とともに相続税の申告サポートを行っており、組合員と専門家の間に入って当JA職員が寄り添いサポートしていく中で、組合員の方からは「JAさんが最後まで一緒に聞いてくれるから安心だった」「JAさんが分かりやすく丁寧に教えてくれたので納得して手続きが進められた」などのお言葉をいただいています。

佐藤 相続税は、個人の一生を通じた所得に対する精算課税として、また、累進課税を適用することで、資産(富)の再分配を図るという役割を果たしています。しかし、その課税原因が「相続の開始」という偶発的事実であり課税時期を予測できないことや、課税対象となる財産は、不動産、有価証券、現金預貯金、保険(共済)等多岐に渡るところ、故人から直接話を聞くことはできないということもあり、どのようにして財産を形成・運用されてきたのかを掴みにくいといった、他税目にはみられない特殊性があります。そのような中、協理士と故人に長年寄り添ってこられた貴組合のサポートにより、相続財産の把握等がスムーズ



岡崎 当JAとしても、組合員・職員への周知・

東北税理士会より派遣税理士を招いて確定申告(所得税・消費税等)相談会を開催します。
※新型コロナウイルスをはじめとする感染症の予防を徹底し、ご来場の皆様の健康を確保するため、**本店および上山北支店の2会場のみでの開催とさせていただきます。**ご不便をおかけしますが、何卒ご理解の程宜しく願います。
※派遣税理士の検証を受けない確定申告等は受理することはできません。
※消費税の申告は簡易課税のみの受付となります。
※受付は、完全予約制となっております。詳しくは各支店までお問い合わせ願います。

お問い合わせ 資産サポート部
TEL.023-624-8258

開催日	対象支店	会場
2月 3日(金)	上山北支店・上山南支店	上山北支店
2月 6日(月)	東金井支店・ひまわり支店	本店 202・203 会議室
2月 7日(火)	千歳支店・山辺支店	
2月 8日(水)	鈴川支店・高橋支店・天神支店	
2月13日(月)	宮浦支店・南館支店・山形南支店	
2月14日(火)	滝山支店・西部支店・さくら支店・蔵王支店	
2月15日(水)	譲渡所得申告対象者	
2月16日(木)	譲渡所得申告対象者	
2月17日(金)	本店	

農業収入における家事消費の取扱いについて

東北税理士会山形支部より下記内容について指導がありました。

確定申告において、農業収入が**家事消費のみ(営利性等がなく事業として認められない)**の場合は、家事消費としての収入は、農業所得ではなく「雑所得」となります。
この場合、農業収支がマイナスであっても、**他の黒字の所得から差し引くことはできません。(損益通算不可となります。)**

山形税務署からのお知らせ

申告書作成会場について

申告書作成会場を山形駅西口「山形テルサ」に開設します。
(税務署内には申告書作成会場を設置していません。)

(1) 開設期間

令和5年2月13日(月)～令和5年3月15日(水)

《土、日、祝日を除く。ただし、2月19日(日)及び2月26日(日)は開設します。》

※申告書作成会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要となります。

「入場整理券」はLINEから事前発行することができます。

※申告書作成会場の駐車台数には限りがありますので、公共交通機関等をご利用ください。また、**会場駐車場の駐車料金は有料です。**

※申告書作成会場への入場は、必要最小限の人数でお願いします。

(2) 開設時間 **午前9時から午後4時**

※申告書作成会場(アプローチ)は午前8時30分開場です。

※入場整理券の配布状況によっては、後日の来場をお願いする場合があります。

会場ではご自身のスマートフォンを使用して申告書を作成していただきます。

スマートフォン等及びマイナンバーカード(マイナンバーカードの発行時に設定した暗証番号を含む。)をお持ちの方は、ご持参いただけますようお願いいたします。

お問い合わせ 山形税務署 山形市大手町1-23 TEL.023-622-1611

確定申告等に対する一般的な相談については、電話相談センターでお答えします(音声案内で0番を選択)。電話相談センターには、東北税理士会の会員税理士にも従事いただいております。

利便性向上に向け、デジタル化を推進

則として、令和5年3月までに申請書を提出いただき、適格請求書発行事業者となる必要があります。登録を予定している組合員の方々に対しては、まず準備の第一歩として、登録申請期限である令和5年3月を待たず、早期の登録申請をお願いいたします。

岡崎 登録をするにあたっては、自分の経営状況や取引状況等よく整理してから行った方がよさそうですね。申請も直前で焦って行うより、早めに行った方が安心だと思えます。当JAはすでにインボイス発行事業者として登録済みです。今後とも、インボイス制度への理解が深まるよう、組合員へのサポートを継続していきます。山形税務署では、現在、インボイス制度以外でどのようなことに力を入れていますか。

佐藤 国税庁においては、政府全体のデジタル社会の実現に向けた取組の一環として、納税者の利便性向上と税務行政の効率化を図る観点から、引き続き、税務行政のデジタル化を推進しているところです。したがって、次の4点について、貴組合並びに組合員の皆様方のご協力をお願いします。

1点目は、e-Taxの更なる推進です。年が明け、間もなく令和4年分



の確定申告の時期を迎えます。当署では、引き続き、e-Taxの更なる推進に取り組みたいと思います。組合員の皆様も、是非、e-Taxのご利用をお願いいたします。

2点目は、マイナンバーカードの取得及び利活用の推進についてです。政

の取得及び利活用の促進についても、ご協力をお願いします。

3点目は、キャッシュレス納付の利用についてです。国税の納付につきましては、納税者の利便性向上や現金管理等に伴う社会全体のコスト削減の観点や、新型コロナウイルス感染症の拡

4点目は、納税証明書のオンライン請求についてです。マイナンバーカードとマイナンバーアプリを活用し、インターネットバンキングで手数料を納付することで、スマートフォンやタブレット端末で請求から受取までの手続きを非対面で行うことができます。新型コロナウイルス感染症防止の観点からも、納税証明書を取得される組合員の皆様方は、オンライン請求のご利用をお願いします。

岡崎 今回の佐藤署長との会談はとても有意義でした。国税庁や税務署の考え方、将来の方向性が見えてきました。どうしても、税務署となると敷居が高く感じている組合員も多く、税務署の取組みや税制改正等を組合員につなぐことで、組合員の利益を守ること考えておりますので、今後ともよろしく願います。

府全体として、マイナンバーカードの積極的な取得及び利活用の推進に取り組んでいるところ、今後、マイナンバー連携を活用した年末調整・確定申告手続が更に簡便化されますので、組合員の皆様方は、マイナンバーカード

大防止の観点から、非対面の納付手段であるキャッシュレス納付の利用拡大に取り組んでおります。組合員の皆様方には、e-Taxの利用と併せまして、キャッシュレス納付のご利用をお願いいたします。

佐藤 貴組合の益々のご発展に加え、組合員の皆様方のご繁栄の年となりますよう心から祈念いたします。本日はありがとうございました。

管内の主な出来事をご紹介



JAやまがた

NEWS TOPICS

11月8日(火) リンゴの盗難防止 夜間パトロール

中央果樹組合はリンゴ「ふじ」の盗難を未然に防ぐため、山形市出羽地区で夜間パトロールを行い、生産者と山形警察署漆山駐在所の職員、JA中央営農センターの職員が園地を巡回しました。途中、車を降りて不審な車や人影がないかを注意深く確認しました。

パトロールに参加した中央営農センターりんご部会の伊豆田周悦部会長は「手塩にかけて育てたリンゴを盗まれたら心が痛い。盗難を防ぐためコンテナや脚立を出しっぱなしにしない事など対策に努めたい」と話しました。

同組合は東金井、明治、大郷の各地区でも夜間パトロールを実施しました。



11月1日(火)~11日(金) 2市2町へ カーブミラー寄贈

共済連山形の交通事故防止対策事業の一環として、管内2市2町へカーブミラーを寄贈しました。

岡崎輝明組合長が2市2町を訪問し「地域の交通安全に寄与できるよう活用してほしい」と目録とカーブミラーのレプリカを贈りました。

寄贈は1973年から行われ、2市2町への総寄贈数は1625基となりました。



12月1日(木) 春高バレー出場校を激励

当JAとJA山形市、JA共済連山形は、第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会に県男子代表として出場する県立山形中央高校へ「つや姫」60*と「山形牛」10*を贈り激励しました。

岡崎輝明組合長とJA山形市の大山敏弘組合長、JA共済連山形の井澤義信副本部長が同校を訪れ、「優勝カップを持ち帰れるよう頑張してほしい」とエールを送りました。中村来太郎主将は「お米と牛肉を力に変えて、日本一を目指して頑張ります」と決意を述べました。

同校の出場は2年連続20回目となりました。



11月28日(月) インボイス制度の説明会を開催

高橋支店で消費税におけるインボイス(適格請求書等保存方式)制度の説明会を開き、同支店管内の組合員8人が参加しました。

研修会では山形税務署の職員と同JA営農経済部園芸販売課インボイス担当の須藤央明主任が講師を務めました。制度の概要や仕組み、制度導入に伴う農業者への影響などについて説明し「インボイス登録をする場合には早めの登録を」と呼び掛けました。

インボイス制度の説明会は1月中旬まで各支店にて開催する予定です。



山形市新春農業講演会のご案内

●演題 野菜はすごい! 「持続可能な野菜作りを考える」

●講師 恵泉女学園大学 教授 藤田 智 氏
●日時 令和5年1月27日(金) 13:30~15:30
●場所 山形市農業研修センター (山形市東古館145)

●費用 無料(定員50名 申し込み多数の場合は抽選)

●申し込み はがきまたはFAXで、次の①~⑤を記入のうえ、山形市農政課にお申し込みください。①住所 ②氏名 ③年齢 ④電話番号 ⑤「新春農業講演会参加希望」

送付先: 山形市農政課 山形市旅籠町2丁目3番25号 FAX: 023-641-1865

※参加者お1人につき1枚お申し込みください。

●申し込み期限 1月19日(木) 必着

●入場券の発送予定日 1月20日(金)

※入場券の発送をもって抽選結果の発表に代えさせていただきます。

※郵便の状況により、到着日が前後する場合があります。

お問い合わせ 山形市農政課 TEL.023-641-1212 (一社)山形市農業振興公社 TEL.023-644-1622

家畜を飼っている方へ

家畜を1頭・1羽でも飼っている方は、毎年2月1日現在の飼育頭羽数などを県に報告する必要があります。前年に報告された方には、1月末に用紙が送付されますので、

対象となる家畜の種類

牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、馬(ポニー含む)、豚(ミニ豚、マイクロ豚含む)、猪、鶏(烏骨鶏、チャボ含む)、うずら、あひる(カモ含む)、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥

頭羽数等に変更がある場合は修正の上、令和5年2月10日(金)までに、中央家畜保健衛生所へ郵送、FAXまたは電子メールで送付してください。

新たに飼育を始めた方や、飼育しているのに用紙が送付されなかった方は、お手数ですが当所へご連絡ください。

お問い合わせ 山形県中央家畜保健衛生所 TEL.023-686-4410 FAX.023-686-5715 〒990-2161 山形市大字漆山736 メールアドレス: ymurayamakachiku@pref.yamagata.jp

組合員資格の確認について

組合員資格に変動があった場合は、当JAの定款に基づき資格変更の手続きを行いますので、最寄の本店・支店へお申し出ください。

お問い合わせ 経営管理部 総務課 TEL.023-624-8250

出荷証明書の配布について

出荷証明書の配布時期については、令和5年1月25日(水)に本店から支店に送付させていただきます。

お問い合わせ 各支店へ

今月の表紙



酒井平男さん (山形市切畑)

酒井さんは、祖父の代から続く白作り職人の3代目。切畑地区で伝統の白や杵、まな板などを作っています。

正月の餅つきをはじめ、かつて脱穀や精米にも使われていた臼は、米と関わりの深い道具です。「木で作ったものは修理しながらずっと使える」と話す酒井さんの作る臼は、毎年、山形市の初市で売り出され、正月の顔となっています。

理事会だより

今回の報告・協議された項目から抜粋して掲載しています。

第10回理事会 (11月28日開催) 内容より

●報告事項

- 令和4年度上半期デイスクロージャー誌の縦覧等にかかる対応について
- 令和3年度外部出資先貸借対照表、損益計算書について
- 令和4年度産米集荷状況について
- 肥料高騰対策説明会並びにインボイス制度説明会の開催について
- 令和4年度10月末事業実績について

●協議事項

- 高額、員外貸出金に係る貸付並びに貸出金条件変更について
- 令和4年度上期定期監査の個別改善意見に対する回答書について
- 山形県農業信用基金協会に対する増資について
- JAやまがた米穀共同計算基本要領の改定について

購読申し込み
経済課
TEL.023-624-8567



いま知っておきたい!
農産物直売所で稼ぐ
70の極意

勝本吉伸 著
「どんなPOPを作れば手に取ってもらえる?」「付けるべき値段は?」。日本唯一の「直売所」専門コンサルタント会社を運営する著者が「直売所」に出品して儲けるコツを、図解と写真でわかりやすく伝える。

定価(税込)1,980円



シンプル・シック・心地いい
小さな庭のスタイルブック

the Farm UNIVERSAL CHIBA 監・著
関東最大級の園芸店によるセンスあふれる庭の実例と、自分でできる施工のポイントを紹介。グリーンあふれる庭、狭いけれど居心地のよい庭など、今どきのおしゃれな庭を厳選。はじめての庭づくりに役立つ。

定価(税込)1,760円

読者の広場

1月号のテーマ
2023年に
挑戦したいこと

●女性部に仲間入りしてまだ新人ですが、味噌づくりや様々な講習会に参加して、安全で美味しい食卓づくり、野菜作りを楽しみたいと思います。(上市市Kさん)

●女性部の様々な活動に参加して、充実した1年になるといいですね!

●2022年はホッケをさばく事とハーフマラソンなどに初めて挑戦したので、今年はマグロをさばく事とフルマラソンに挑戦と言いたいが、体力的にも厳しい。母に何に挑戦しようか相談したら結婚は?と(笑) 挑戦するものなのか...?でも、前向きに活動していきたいです!(山形市Aさん)

●2022年のチャレンジ達成、おめでとうございます。私も公私ともに充実した年になるよう頑張ります!

●今年は本当にたくさんのリンゴを食べました。「合格リンゴ」の現物を見たことはありませんが、コロナで大変な受験生にぜひ届けたいと思いました。亀岡文殊でご祈禱されたリンゴ、ご利益ありそうです。(山形市Fさん)

●12月には20回目となる贈呈式が行われました。合格リンゴや地元産の農産物を食べて頑張れ受験生!

当広報紙へのご意見・ご感想に加え、テーマに関するエピソード・写真・絵葉書なども募集しています。

●応募方法/「JAやまがた広報係」まで下記のいずれかの方法でご応募ください。応募者の「氏名、住所、電話番号」も忘れずにご記入ください。

郵便 〒990-8535 山形市旅籠町一丁目12-35
Eメール kikakukanri@jayamagata.or.jp

●締切/1月25日(水)(当日消印有効)

●プレゼント/「クロスワード」正解者、または「ご意見」ご感想を下された方の中から抽選で3名の方に「おいしい直売所商品券」1,000円分をプレゼント。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

12月号クロスワードの答え: だいこん

2月号のテーマ

「おうち時間」の
楽しみ方



あとがき

あけましておめでとうございます。今年は卯年です。うさぎの特徴である長い耳は、福を集める。跳ねる特徴は、景気が上向きに跳ねる・回復するといわれており縁起の良い年として知られているようです。卯年が皆様にとってご多幸な年となりますようお祈り申し上げます。本年もよろしくお祈りいたします。

息抜き

クロスワード

あみがけの□部分に入る文字を並べ替えて言葉を作りましょう。



1	2			3
			4	
5				
			6	7
8				

↓タテのカギ

- 中央にネットを張った長方形の台をさみラケットでボールを打ち合う競技。
- 山や岸など切り立っている場所。
- 焦げた跡。
- 酢飯に、魚・卵・野菜などを添えた日本食。

→ヨコのカギ

- 目に見えるものの格好、外から見える様子。
- 日陰や湿った土地に生える植物。
- 引っぱって上げること。
- 動物の性別で妊娠・産卵をする方。
- お互いの意思・意見が一致すること。

役員より



理事
渡邊 洋二

明けましておめでとうございます。

あらゆる物価高、激しさを増す気候変動など、未来を展望しづらい世の中です。

多くの農村地域は、担い手の高齢化と農業労働力不足という大きな問題を抱える中、「守るべき農業を守る」という課題に

直面しています。私は、「魅力ある地域づくり」と「何とかしたいと行動を起こすこと」の2つが必要であると考えております。農地等の利用の最適化を推進し、農地の有効利用及び優良農地の確保に努めることが重要です。

経営感覚を備えた担い手の育成支援を強化し、農業・農村の持続的発展を図ることにより地域経済の安定を確保する取り組みが重要であります。協同組合の理念の原点に戻り、未来と夢のある農業となるよう取り組んでまいります。



理事
木村 純一

新年を迎え、組合員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

組合員の皆様もご承知の通り、農業だけでなく様々な産業の環境が変わり大変な状況です。当JAは現在、今後の変化に対する早期警戒制度の研修を行い、組合長を先頭に役職員一丸となり取り組んでおります。これ

からも組合員の皆様と一緒に進んでまいります。

昨年、JAやまがたオリジナル商品の「とまりん」が出来ました。今まで諸先輩方が築いてきた農地、農作物、組織を継続し、新しい分野を切り開いていく商品だと思っております。今後も新しい企画、事業を育てていきたいです。昨年までは、地域社会と直接コミュニケーションを行える事業の中止が続き、交流不足だったように感じております。これまで以上に情報発信を行い、あらゆる分野にJAやまがたを広げてまいります。

組合員の皆様、後継者や新規就農者、役職員を育てられるJAやまがたを目指していきます。

福祉センター青田

健康 コラム

vol.96

12月の通所介護



創作教室



Xmasリース作り



スイーツ教室(ローソクケーキ)

表情筋を動かそう

みなさん、寒さで背中を丸めて過ごしていませんか。そんな時は表情筋が固くなり、しゃべる言葉も口をすぼめ気味で、聞き取りにくくなってしまいます。今こそ表情筋をしっかり動かして、元気で明るい声を届けてみませんか。人間の表情筋は多く存在し、それによって非常に多くの表情を作り出しています。主な表情筋として

□輪筋(口の周り) 大・小頬骨筋(頬まわり) 眼輪筋(目もと)

などがありますが、これらを指で軽くマッサージするだけで、とても明るい笑顔が作れるようになります。次に顔の筋肉を直接動かしてみましょう。

- ☆口をすぼめ、次に横に開く。(うー、いーと発音)
- ☆早口言葉 ・となりの客はよく柿食う客だ。 ・坊主が屏風に上手に坊主の絵を描いた。 ・赤巻紙 青巻紙 黄巻紙
- ☆頬を指で円を描くようにマッサージする。
- ☆まゆ毛の上げ下ろし。
- ☆目をギュッとつぶし、大きく開く。



こうすることで、表情筋が柔らかくなり、明るい表情が作れるようになります。表情が明るければ、自然と心も明るくなります。表情筋を動かして、明るい心で日々を過ごしましょう。

お問い合わせ 福祉センター青田 TEL.023-616-8002
介護サービス事業/通所介護・訪問介護・福祉相談窓口